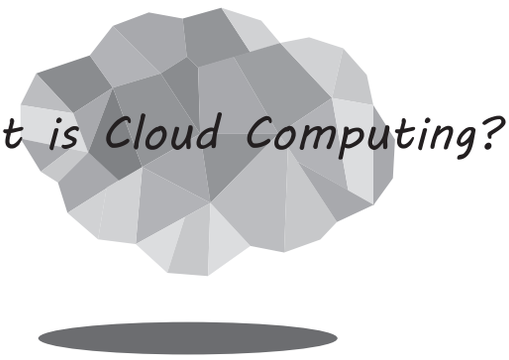
Yes! We Will.

ダイテック情報誌
Spring 2016
No.14



Contents

No.1
”クラウド” ってなに？
ダイテックの
工務店向けクラウドサービス

No.2
待望の最新バージョン！
CADWe'll Tfas 8 / 8 E の新機能

No.3
全国事業所発信
ご当地リポート
山口『明治維新のまち 萩を求めて』

“クラウド” ってなに？

“クラウド” というキーワード。10 年ほど前から IT 業界を中心に使われ始め、現在ではニュース、新聞、書籍、広告、看板など、日常的に目にする言葉になりました。でもこの” クラウド”、一体どんなサービスで、どういうメリットがあるのでしょうか？なんとなくイメージは分かっていても明確に回答できる人は少ないかもしれません。実はダイテックも平成 26 年 7 月からクラウドサービスを提供しています。サービス名は「工務店向けクラウドコンピューティングサービス」。工務店の基幹業務支援を目的としたサービスです。このサービスを利用すれば、見積、原価管理、顧客管理、工事管理、入出金管理など、工務店の業務にかかわるほぼ全ての情報管理をクラウドを使って行うことができます。現在、着実にユーザーを増やしており、サービス開始から約 1 年で 100 社を突破しました。今回は” クラウド” をわかりやすく解説した上で、「工務店向けクラウドコンピューティングサービス」を例に、そのメリットを紹介させていただきたいと思います。

“クラウド” って何？

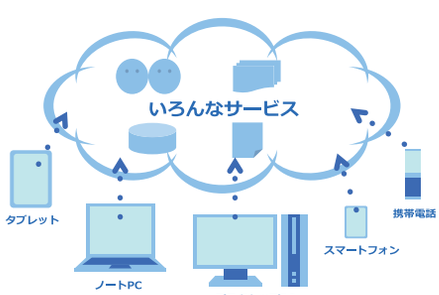
”所有せずに利用すること”

「インターネットから利用するサービスはすべてクラウドじゃないの？」と思っている人が多くいると思います。一般的な認識として間違いではありませんが、クラウドの本質は「自分で所有せずに利用する」ということになります。既に広く普及しているクラウドサービスとして「メールサービス」「ファイル保管・共有サービス」があります。こういったサービスは、インターネット接続と端末（パソコンやスマートフォン）があればすぐに利用できます。

”何がよくなるの？”

クラウドが普及する前であれば、メールの送信、受信、保管、検索をするサーバーや、ファイルを保管するサーバー機器とソフトウェアを購入し、各種設定をする必要がありました。さらに、機器故障などでデータが失われないようにバックアップを定期的に保存したり、古くなった機器を買い換えたり、ソフトウェアのバグやセキュリティ対策のための更新作業も必要でした。また、「社員が増えた」「保存する情報が増えた」といったことが原因となり、処理スピードが低下したり、業務に支障が出たりします。問題を解決するためには、専門的な知識を持った部署や外部業者に作業を依頼しなければなりません。多くの場合、かなりの時間と労力がかかります。クラウドを利用することで、すぐに使いたいサービスが利用でき、使い続けるための作業が不要となります。クラウドの場合、必要な設備やソフトウェアがあらかじめ準備されているため、利用するために必要な作業は申込みや基本情報の登録などにとどまります。また、扱うデータ量が増えたり、利用する頻度が増えた場合でも、性能が必要に応じて拡張されるようになっていたり、データのバックアップやセキュリティ対策なども自動的に行われる場合が多くあります。

このように、クラウドは今までわずらわしく面倒だった作業を取り除き、便利な機能を手軽に利用するための仕組みです。



クラウドなら様々なサービスを手軽に利用できる

工務店向けクラウドのメリット

では実際に「工務店向けクラウドコンピューティングサービス（以下、工務店クラウド）」を例にメリットを見ていきましょう。

“ワンストップサービスで業務全般をカバー”

従来のパッケージソフトでは見積、顧客管理、工事管理、工程表、入出金管理など、目的や業務に応じてそれぞれソフトを使い分ける必要がありました。これは即ち、コスト・管理・データ入力・操作習得などが “ソフトの数だけ必要になる” ということでした。クラウド技術を利用した「工務店クラウド」ではワンストップで業務全般をカバーしているため、こういったムダが発生しません。

”常に最新環境で利用できる”

クラウドサービスはソフトがサーバー側にあり、バージョンアップはサーバーで行われます。その為、ユーザーはバージョンアップを意識することなく、常に最新環境でサービスを利用できます。従来のように OS 対応や法改正の度に頭を悩ませるようなことも無くなるのです。

“いつでもどこでも安全に使える”

外出先で急な打合せや問合せが入って慌てたことはありませんでしょうか？「工務店クラウド」はパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末にも対応しているので、インターネット環境さえあれば、いつでもどこでも最新情報を確認することができます。また、全てのデータはサーバー側に保存されているので、万が一端末の紛失や破損があってもデータは消失しません。

今後の展開は？

このようにクラウドを使ったサービスはメリットが多く、今後、従来型からの移行がますます加速すると思われます。しかし、これにはソフトウェアの対応だけでなく、ハードウェアや通信環境等、いくつかハードルもあるため、まずは比較的軽いシステムから採用が進むと考えられます。ダイテックでは「工務店クラウド」で培ったノウハウを基に、設備工事業者様にもご利用いただけるよう「設備業向けクラウド」の開発を進めています。乞うご期待 !!

未来につながる技術を

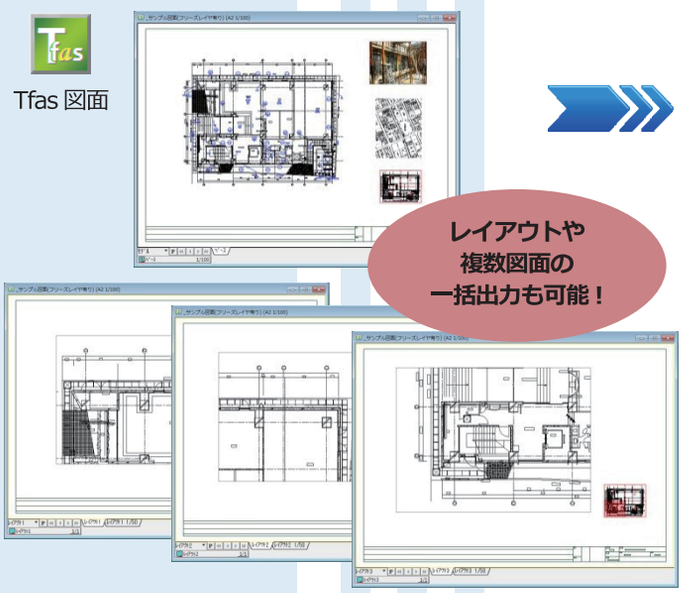
統合設備 CAD CADWe'll Tfas 8　電気設備 CAD CADWe'll Tfas 8 E

CADWe' ll Tfas の新バージョン　Tfas 8、Tfas 8 E が登場しました！
より使いやすく進化した Tfas の新機能についてご紹介いたします。

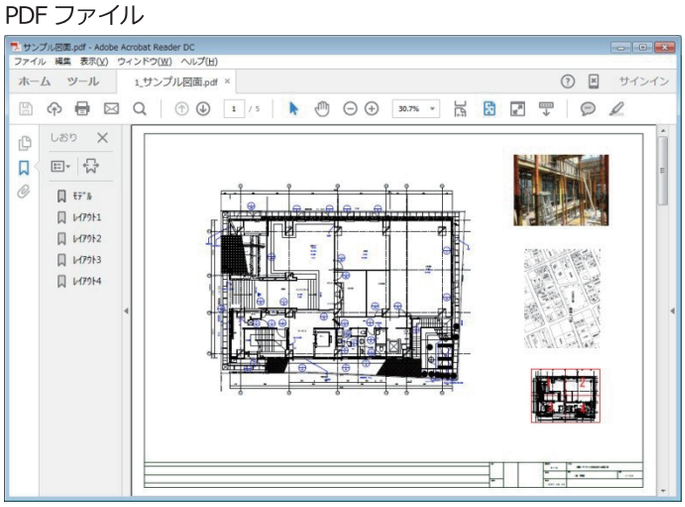
1 基本機能【PDF 出力が簡単にできるようになりました！】

図面を保存する際、保存形式で PDF を選択できるようになりました。
また、Tfas 形式で保存する際に PDF ファイルを同時出力することも可能です。
PDF 作成時には、レイアウト情報の保持、セキュリティ、出力品質等を指定することができます。

Tfas 図面



PDF ファイル



タブレット、スマートフォン等でも閲覧が可能になります。

2 電気設備【レースウェイに条数を付加できます！】

Tfas 8 より、ダクト・ラックルーティングで作図したレースウェイに条数を付加できるようになりました。
また、レースウェイに配線傍記を付加して数量拾いを行うと、配線シンボルに条数イメージが表示されます。

レースウェイに
直接、条数を付加

さらに配線傍記を付加して拾いを行うと…

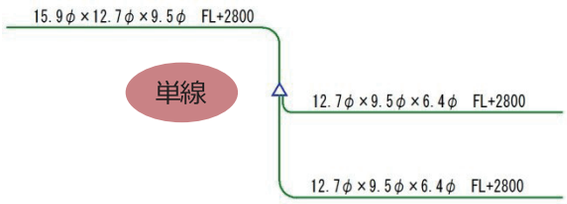
	シンボル	姿図符号	品名	規格	施工区分	平	立	数量	単位
0001			配線	2.0×3(19)		2.5		2.5	m
0002			レースウェイ40×30			2.5		2.5	m

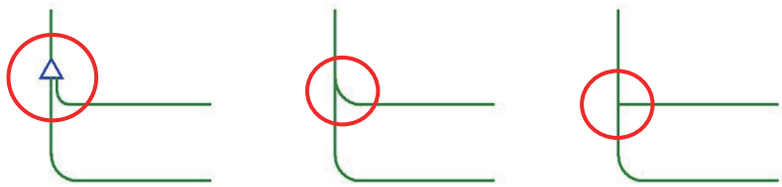
レースウェイと一緒に対となる配線情報も拾うことができます。

3 空調・衛生設備【リアルな冷媒管作図ができるように強化されました！】

3 管式冷媒管（ガス・高圧ガス・液）の作図が可能となりました。
また、単線と複線の表現切替えや、分岐や実サイズ・保温厚を再現したリアルな 3D 表示が可能です。

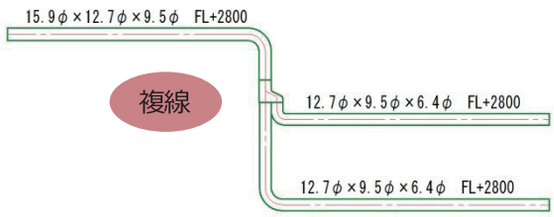
3 管式冷媒管も
対応！

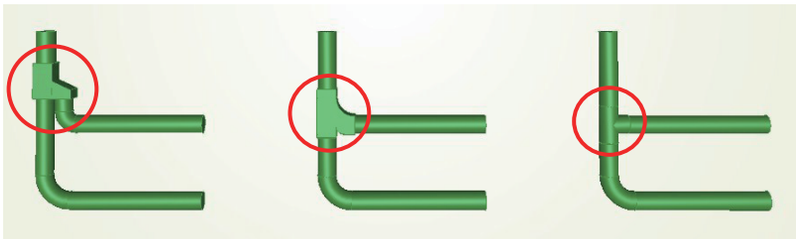




傍記を 3 管式で作図可能
単線 / 複線表現も簡単に
切替えられます。

継手表現は 3 種類
実サイズ・保温厚を再現した
リアルな 3D 表現が可能！



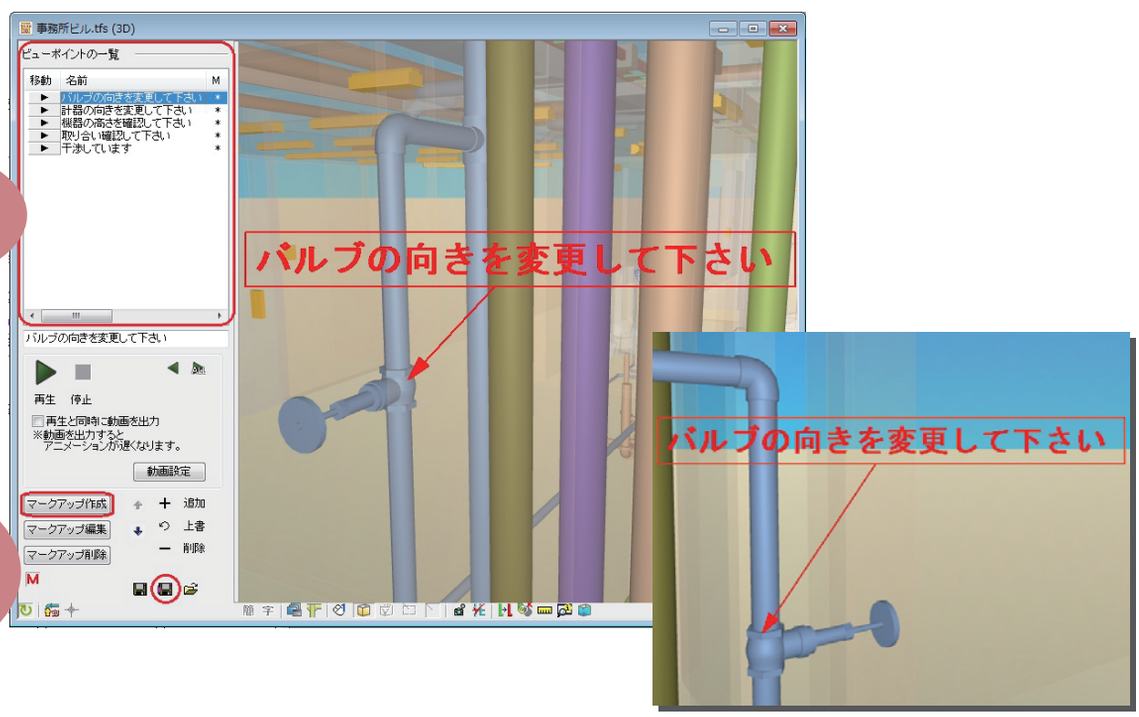


継手表現はメニューバー [空調]-[作図設定]-[部材表現（継手）] タブの
[冷媒管] にて設定できます。

4 3D 機能【確認する箇所を一発表示！マークアップ機能】

マークアップ機能で 3D ウィンドウ上の指示した位置にコメントを入力できるようになりました。
また、マークアップの情報を持ったビューポイントが自動で作成され、そのデータを保存することも可能です。

マークアップ
作成と同時に
ビューポイントを
自動作成



マークアップは
ビューポイントと
一緒に保存され、
簡単に受渡しできます

作成したマークアップは 3D の視点変更や
拡大縮小を行っても常に最適化されて表示
されます。

紙面の都合上、ご紹介できない機能も多数ございます。
その他の追加された機能については担当営業または最寄りの事業所へお問合せください！

全国事業所発信

ご当地リポート in HAGI

当社の全国営業拠点からお届けする、
その土地ならではのエピソード。
今回の舞台は山口県・萩です。

『明治維新のまち　萩を求めて』

中国事業所　境野基史

NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」の舞台にもなった萩。JR 東萩駅からレンタカーやレンタルサイクルで行ける観光地が多く、今回は【歴史】【景観】の観点から紹介します。

③松下村塾（外観）

①松陰神社

②松下村塾（塾内）

史

「海を制するものは世界を制する」と言われた大航海時代から日本は列強各国からの影響もあり、幕末から明治維新へと進みます。「明治維新」を実感できる場所として、吉田松陰を祀って建てられた、松陰神社〔写真①〕があります。萩では最も観光客の多いスポットとなっており、合格祈願やお宮参りで有名です。

境内にある松下村塾〔写真②、写真③〕では、吉田松陰が教鞭をふるい、明治維新推進の原動力となった高杉晋作や伊藤博文など多くの先人を輩出しています。ほかに歴史館や資料館などもあり、見応え十分です。

また、江戸時代に毛利が治める長州藩の中心地も萩です。「3 本の矢」で有名な元就の孫の輝元が築城した萩城の跡〔写真④〕や毛利の菩提寺でもある東光寺は、約 500 基の石灯篭が有名で、紅葉のスポットとしても人気があります。

④萩城跡

2015 年 7 月に萩エリアで、『萩反射炉〔写真⑤〕、松下村塾、萩城下町、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡』の 5 つが「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録されました。

萩反射炉は、長州藩が艦船・鉄製大砲などを造るための金属熔解用に築き、長州藩の幕末における軍備拡充の熱意がうかがえます。うってかわり、日本の道 100 選にも選ばれた萩城下町は、風情豊かな景色が続く黒板壁が連なります。また、歴史めぐりの後は萩から少し離れ（車で約 30 分）、角島大橋〔写真⑥〕に足を運ぶのはいかがでしょうか。世界最大級の旅行口コミサイトで「日本の橋ランキング」1 位に選ばれ、CM でよく使われている絶景ポイントです。あわせて角島でゆったり泊まれば旅の疲れも癒されそうです。

観

⑥角島大橋

⑤萩反射炉

150 年前に日本を変える原動力となった萩。
今に残る先人の建物や技術の結晶に思いをめぐらせてみてはいかがでしょうか？

ダイテック情報誌　Yes! We Will No.14
［編集・発行］　株式会社ダイテック
［発　行　日］　2016 年 2 月 1 日

株式会社ダイテック
DAITEC
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-19
URL：http://www.daitec.jp/　E-Mail：cad-setsubi@daitec.co.jp

◎北海道　011-222-9631　◎東　北　022-225-0141　◎東　京　03-5762-3511
◎中　部　052-856-6633　◎北　陸　076-226-0470　◎関　西　06-6965-4535
◎四　国　087-861-0431　◎中　国　082-244-8501　◎九　州　092-451-3320

※ CADWe'llは、ダイテックの登録商標です。